

会議概要記録

件名	令和元年度 第1回鹿児島市健康増進計画推進検討委員会	作成課	保健所 保健政策課
日時	令和元年7月23日（火）14時00分～15時05分		
場所	市役所別館 302・303会議室		
出席者	委員 17名（欠席9名） 健康づくりの普及に係る団体の代表者10名、公募委員4名、行政の代表者3名		
市出席者	事務局：3名 保健政策課長、健康づくり係長、係員		
会次第	1 開会 2 委員の交代 3 報告・協議 （1）かごしま市民すこやかプラン平成30年度実施状況及び令和元年度実施計画について （2）かごしま市民すこやかプラン中間評価後の取組み （3）働く世代の健康づくり事業について 4 その他		
主な決定事項	○かごしま市民すこやかプラン平成30年度実施状況及び令和元年度実施計画について【了承】 ○かごしま市民すこやかプラン中間評価後の今後の取組み【了承】 ○働く世代の健康づくり事業について【了承】		
○主な意見 →事務局等	3 報告・協議 （1）かごしま市民すこやかプラン平成30年度実施状況及び令和元年度実施計画について <u>○栄養・食生活の分野について：</u> ・食生活改善推進員をしており、お手軽健康レシピを作成しているが、市民への配布可能数が少ない。健康まつり等は来場者が多く、多くの方に配布できる機会である。 →担当課に確認。現時点では、各保健センター等の配布数、在庫数を確認し、希望する所へ配布できるよう調整したい。今後は配布希望数を確認し予算確保に努めたい。 ・からだにやさしいメニューの登録店の目標値はあるのか。目標値に向けて、食品衛生協会でもお店に広報周知していきたい。 →すこやかプランの目標値は、県が示しているヘルシーメニューの目標値であるがR4年度には、350店舗である。本市の「からだにやさしいメニュー」の条件よりは、県の「ヘルシーメニュー」の条件のほうがゆるい条件ではある。 ・青果市場等の学校での出前トークの反応はどうか。 →受講した子の保護者の立場では、お魚の出前トークを受講したが、実際の裁き方もあり子どもたちの反応としては良かった。 <u>○身体活動・運動の分野について：</u> ・プロスポーツチームとの協働のイベント・ウォーキング大会は、若い世代の参加も期待できる良い企画ではないか。運動普及推進員が主催しているウォーキング大会は、場所や交通の便、ウォーキングコースについて、それぞれの会場が一長一短あり、よく検討し開催してもらいたい。 →会場予約は早期から必要であり、今年度は既に場所は決定している状況であるため、今後、運動普及推進員へも相談させていただき工夫し実施したい。 <u>○生活習慣病の分野について：</u> ・就業時は健保組合で健診や指導を受けていたが、退職後、国保になり、受診後しばらくしてから保健センター保健師の訪問があった。自覚無しの腎機能のクレアチニン値について指導があり気づきとなり有効だと感じた。さらにその項目ごとに、運動や食事プログラムがあると良いのではないか。 <u>○たばこ・アルコールの分野について：</u> ・たばこの煙のないお店の登録は、一般市民はどうしたら知ることができるか。 →ホームページで広報し、店に掲示することが前提でステッカー配布をしている。（ステッカー現物を委員で確認する。）		

(2) かがしま市民すこやかプラン中間評価後の取組み

○身体活動・運動の分野について：

・歩数の全国平均について知りたい。

→男性 20～64 歳 H22：7,841 歩 H29：6,846 歩
65 歳以上 H22：5,628 歩 H29：5,597 歩
女性 20～64 歳 H22：6,883 歩 H29：5,867 歩
65 歳以上 H22：4,584 歩 H29：4,726 歩

国も減少しているという同様の状態である。

・市役所職員からのプラス1,000歩のためのアイデア提案内容について知りたい。あえて運動をしなくても、ながら運動や階段利用でのエネルギー消費量の提示等を行い、「心の中のインセンティブ」が得られるような取組みも良いのではないか。

→現時点の7月は意見募集中であるため、次回の会議で示したい。

・歩数の減少は、委員等の関係者メンバーだけの検討のみでなく、市民のひろば等で、まずは市民へ現実を知らせ、具体的な取組み案を示すことが大事ではないか。

(3) 働く世代の健康づくり事業について

意見、異議なし